

例 言

- 1 本書は、広島県教育委員会が、平成27年度に国庫補助を受けて実施した県内遺跡発掘調査（詳細分布調査）事業に係る調査成果の報告書である。
- 2 本事業は、道路建設・住宅建設・農業基盤整備等、今後急速に開発が進展すると予想される地域及び既に開発計画が立案されている地域について、遺跡の分布調査（現地踏査及び試掘・確認調査）を行い、保存対策に資する目的で実施したものである。

具体的には、①大規模開発事業・広域開発事業・重要遺跡の取扱いなど、市町教育委員会（以下「市町教委」という。）が単独で対応することが困難な業務への対応、②専門職員未配置の市町教委に対する指導・助言・援助の観点から、各開発事業者等あるいは市町教委からの協議に基づいて県内各地の開発計画地内の現地踏査や試掘・確認調査を実施し、埋蔵文化財包蔵地の有無、範囲、内容等の確認を行うとともに、保存方法に関する協議を行った。
- 3 試掘地点範囲図・試掘坑配置図の原図は、各開発事業者から提供された地形図・工事平面図を使用した。

なお、工事平面図については、原則として試掘当時のものを使用しているため、図中の開発事業範囲や工事設計等は、その後変更されている場合がある。
- 4 本事業に係る現地調査から報告書作成に至る業務は、広島県教育委員会事務局管理部文化財課が行った。担当者は次のとおりである。

現地調査・所見作成（平成27年度）河村靖宏（主任文化財保護主事）、沖 憲明（指導主事）
資料整理・報告書編集（平成28年度）西村直城（課長補佐兼埋蔵文化財係長）、平川孝志（文化財保護主事）、沖、山岡貴宏（主事）
- 5 調査の実施に当たっては、各開発事業者、地権者及び関係市町文化財保護担当部局等の協力を得た。
- 6 本報告書作成に係る資料類については、図面・写真類は広島県教育委員会事務局管理部文化財課（広島市中区基町9番42号）、出土遺物は広島県立埋蔵文化財センター（広島市西区観音新町四丁目8番49号）で保管している。

目 次

第1章 事業の概要	1
第2章 試掘・確認調査の成果	
1 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画に係る試掘調査	4
2 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業に係る試掘調査（要試掘地点No.1）	17
3 一般県道瀬野呉線道路改良事業に係る試掘調査（要試掘地点No.1）	24
4 一般県道弁財天加計線道路改良事業に係る試掘調査	31
5 林道比和・新庄線（君田・布野区間）に係る試掘調査	37
報告書抄録	42

挿 図 目 次

第1図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画に係る試掘調査地点位置図（1:25,000）	4
第2図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城跡）試掘坑位置図（1:1,000）	5
第3図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地試掘坑57T～63T土層断面図（1:40）	7
第4図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城関連遺跡）試掘坑位置図（1:1,500）	10
第5図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城関連遺跡）試掘坑位置図（1:1,500）	11
第6図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地試掘坑55T・56T、64T～71T土層断面図（1:40）	13
第7図 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業に係る試掘調査地点位置図（1:25,000）	17
第8図 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業試掘坑位置図（1:1,500）	18
第9図 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業試掘坑土層断面図（1:40）	20
第10図 一般県道瀬野呉線道路改良事業に係る試掘調査地点位置図（1:25,000）	24
第11図 一般県道瀬野呉線道路改良事業試掘坑位置図（1:1,500）	25
第12図 一般県道瀬野呉線道路改良事業試掘坑土層断面図（1:40）	27
第13図 一般県道弁財天加計線道路改良事業に係る試掘調査地点位置図（1:25,000）	31
第14図 一般県道弁財天加計線道路改良事業試掘坑位置図（1:1,500）	32
第15図 一般県道弁財天加計線道路改良事業試掘坑土層断面図	34
第16図 林道比和・新庄線（君田・布野区間）に係る試掘調査地点位置図（1:25,000）	37
第17図 林道比和・新庄線（君田・布野区間）試掘坑位置図（1:500）	38
第18図 林道比和・新庄線（君田・布野区間）試掘坑土層断面図（1:40）	39

表 目 次

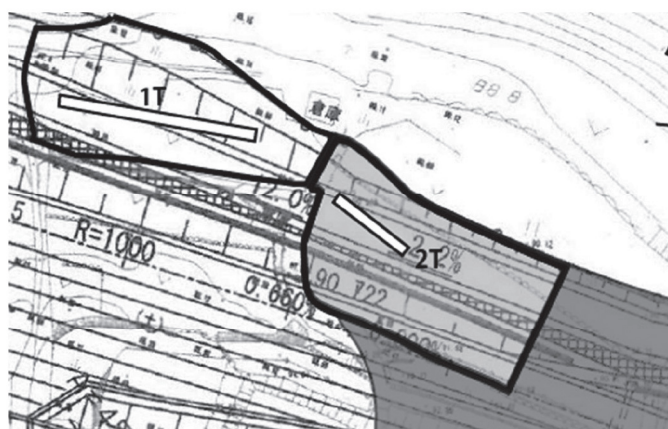
表1	平成27年度に確認した埋蔵文化財包蔵地	1
表2	平成27年度に実施した現地踏査等の概要	1
表3	平成27年度に実施した試掘調査等の概要	3
表4	一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城跡）試掘坑所見	6
表5	一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城関連遺跡）試掘坑所見	11
表6	一般国道183号鍵掛峠道路改良事業試掘坑所見	18
表7	一般県道瀬野呉線道路改良事業地試掘坑所見	25
表8	一般県道弁財天加計線道路改良事業試掘坑所見	32

挿 図 目 次

図版1	a 52T 東から	b 53T 西から	8
	c 53T 南から	d 54T 南から	
	e 54T 南から	f 57T 南東から	
	g 58T 南東から	h 59T 南から	
図版2	a 60T 南から	b 61T 東から	9
	c 62T 南東から	d 63T 南から	
	e 63T 東から		
図版3	a 御園調査区全景 南東から	b 55T 東から	14
	c 55T 南から	d 56T 北東から	
	e 56T 北から	f 64T 南西から	
	g 65T 西から	h 66T 北から	
図版4	a 66T 北東から	b 67T 東から	15
	c 67T 南から	d 伝大願寺跡石垣	
	e 68T 南から	f 68T 西から	
	g 69T 南東から	h 70T 南西から	
図版5	a 71T 南東から	b 71T 南から	16
図版6	a 調査地点遠景	b 1 T	21
	c 2 T 東から	d 2 T 南東から	
	e 3 T 南から	f 3 T 南西から	
	g 4 T 湧水	h 5 T 北から	
図版7	a 5 T 南から	b 5 T 東から	22
	c 5 T 木根跡	d 6 T	
	e 6 T 南から	f 6 T 南西から	
	g 6 T 南東から		
図版8	a 7 T 北東から	b 8 T 2層 南西から	23
	c 8 T 北西から	d 8 T 北西から	
	e 8 T 南西から	f 8 T 北壁ピット 南東から	
	g 8 T ピット		

図版9	a	調査地点近景	b	1 T	28
	c	1 T	d	2 T	
	e	2 T	f	3 T	
	g	3 T	h	3 T 西から	
図版10	a	4 T	b	4 T	29
	c	4 T	d	5 T	
	e	5 T 西から	f	6 T 南から	
	g	6 T 西から	h	6 T 遺物出土状況	
図版11	a	7 T 西から	b	7 T 南から	30
	c	8 T 西から	d	9 T 西から	
	e	6 T 拡張部耕作土直下出土遺物	f	6 T 北半耕作土直下出土遺物	
	g	6 T 北半耕作土直下出土遺物	h	7 T 耕作土直下出土遺物	
図版12	a	17T 西から	b	17T 北東から	35
	c	18T 北西から	d	18T 東から	
	e	20T 南西から	f	20T 北から	
	g	21T 北東から	h	21T	
図版13	a	22T	b	22T 方形プラン検出状況	36
	c	23T	d	23T 南から	
	e	15T 延長部	f	15T	
	g	5 T 出土遺物	h	6 T 出土遺物	
図版14	a	崖面近景 北東から	b	崖面断面 北から	40
	c	作業風景	d	1T 断面 北東から	
	e	1 T 東側鉄滓層 東から	f	1 T 東側鉄滓層 南東から	
	g	1 T 南から			
図版15	a	2 T 南から	b	2 T 北から	41
	c	炉壁出土状況	d	調査区近景 西から	
	e	作業風景 東から			

試掘坑位置図凡例



- 試掘坑
- 試掘調査により確認した埋蔵文化財包蔵地の範囲
- 既周知の埋蔵文化財包蔵地
- 試掘調査の結果埋蔵文化財包蔵地ではないと確認した範囲

第1章 事業の概要

1 平成27年度に実施した分布調査の概要について

平成27年度に実施した、道路建設等の各種開発事業に先立つ現地踏査や現地協議等は、表2に掲げた44件である。

また、平成27年度に実施した試掘・確認調査は、表3に掲げた14地点、合計33,554㎡である（市町教育委員会支援分を含む）。

これらの分布調査の結果、表1に掲げた2箇所の埋蔵文化財包蔵地を確認した。試掘調査の内容や確認した埋蔵文化財包蔵地の範囲等の詳細については、次章に記載する。

表1 平成27年度に確認した埋蔵文化財包蔵地

遺跡名	市町名	時代	種類	面積（㎡）	確認方法	開発事業種類	備考
亀居城跡	大竹市	近世	城跡	151	試掘調査	道路建設	*
奥山製鉄遺跡	三次市	中世	製鉄遺跡	420	試掘調査	林道建設	*

※は、既周知埋蔵文化財包蔵地の範囲拡大・確定

表2 平成27年度に実施した現地踏査等の概要

No.	調査地	調査原因	原因者	調査期間	担当者名	用務内容
1	三次市 君田町	林道建設事業	三次市	4/15	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）
2	大竹市 立戸一丁目	砂防工事	広島県	4/23	沖 憲明	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地協議）
3	三次市 君田町	林道建設事業	三次市	4/30	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）
4	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	5/14	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（本調査前現地協議）
5	庄原市 西城町	道路改良事業	国土交通省	5/26～ 5/27	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（踏査実施）
6	山県郡 安芸太田町	森林整備事業	広島森林管理署	6/12	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
7	呉市	林道建設事業	広島森林管理署	6/16	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
8	広島市 安芸区	道路建設事業	国土交通省	6/29	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）
9	福山市新市町	道路建設事業	広島県	6/30	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（本調査前現地協議）
10	廿日市市 大野	道路改良事業	広島県	7/8	河村靖宏	大規模開発事業対応（現地踏査）を支援
11	山県郡 安芸太田町	森林整備事業	広島森林管理署	7/13	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
12	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	7/14	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（本調査前現地協議）
13	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	7/16	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）

No	調査地	調査原因	原因者	調査期間	担当者名	用務内容
14	呉市	森林整備事業	広島森林管理署	7/29	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
15	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	8/7	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（本調査前現地協議）
16	安芸郡 府中町	住宅建築	個人	8/10	沖 憲明	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
17	廿日市市	駐車場整備	宗教法人	8/19	沖 憲明	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
18	廿日市市	砂防事業	広島県	8/24	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
19	豊田郡 大崎上島町	道路建設事業	広島県	8/27	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
20	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	9/7	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（試掘調査前現地協議）
21	東広島市 鏡山一丁目	佐田峠・佐田谷 墳墓群発掘調査	庄原市	9/9	沖 憲明	重要遺跡取扱い協議
22	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	9/15	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（試掘調査実施）
23	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	9/18	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（試掘調査実施）
24	呉市	森林整備事業	広島森林管理署	9/24	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
25	安芸郡 熊野町	道路改良事業	広島県	9/28	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（試掘調査前現地協議）
26	三次市 十日市中二丁目	林道建設事業	三次市	10/7	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議
27	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	10/13	西村直城 河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）
28	山県郡 安芸太田町	道路改良事業	広島県	10/15	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（試掘調査前現地協議）
29	府中市 本山町	特別高圧送電線 増強工事	民間企業	10/19	沖 憲明	複数市町が関係する開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議
30	庄原市 西城町	道路改良事業	国土交通省	10/23	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）
31	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	11/25	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地協議）
32	福山市 山手町	道路改良事業	広島県	11/30	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地協議）
33	府中市 元町	備後国府関連遺 跡発掘調査	府中市	12/9～ 12/10	沖 憲明	重要遺跡取扱い協議
34	三次市 君田町	林道建設事業	三次市	12/11	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地踏査実施）
35	福山市 山手町・津之郷町	道路改良事業	広島県	12/15	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地協議）
36	廿日市市大野	国有地売却	広島県	12/16	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地協議）
37	神石郡 神石高原町	道路建設事業	広島県	12/17	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（現地踏査）を支援
38	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	12/24	沖 憲明	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議（現地協議）

No	調査地	調査原因	原因者	調査期間	担当者名	用務内容
39	大竹市 小方一丁目	道路建設事業	国土交通省	1/5	西村直城 河村靖宏 沖 憲明	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議 (現地協議)
40	広島市 南区東雲二丁目	道路建設事業	国土交通省	1/6	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議
41	広島市 南区東雲二丁目	道路建設事業	国土交通省	1/15	沖 憲明	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議
42	福山市 瀬戸町	道路建設事業	国土交通省	1/26	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議 (現地協議)
43	福山市 新市町・津之郷町	道路建設事業	広島県	2/2	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議 (本調査前現地協議)
44	三次市 君田町	林道建設事業	三次市	2/4	河村靖宏	大規模開発事業計画地内の埋蔵文化財取扱い協議 (本調査前現地協議)

表3 平成27年度に実施した試掘調査等の概要

No	用務地	調査原因	原因者	調査対象 面積 (㎡)	調査期間	担当者名	用務内容
1	廿日市市 廿日市一丁目	建造物建設	民間企業	261	5/28	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（試掘調査）を支援
2	三次市 君田町	林道建設事業	三次市	151	6/1～6/3	河村靖宏	1 地点の試掘調査を実施し、埋蔵文化財包蔵地を確認した。 ＜範囲を確定した遺跡＞ 奥山製鉄遺跡（中世、製鉄遺跡、151㎡）
3	安芸郡 熊野町	鉄塔建替工事	民間企業	250	6/15	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（試掘調査）を支援
4	安芸郡 熊野町	宅地造成	民間企業	767	7/10	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（試掘調査）を支援
5	廿日市市 宮島町	庭園整備	個人	27	7/27～7/31 8/3～8/7・ 8/10	沖 憲明	専門職員未配置市町における開発事業対応（発掘調査）を支援
6	大竹市 小方一丁目・ 御園	道路建設事業	国土交通省	13,940	9/15・9/18・ 9/30・10/2・ 10/5・10/6	河村靖宏	5 地点の試掘調査を実施し、埋蔵文化財包蔵地を確認した。 ＜範囲を確定した遺跡＞ 亀居城跡（近世、城跡、420㎡）
7	安芸郡 熊野町	宅地造成	民間企業	2,658	10/21	河村靖宏	専門職員未配置市町における開発事業対応（試掘調査）を支援
8	安芸郡 熊野町	道路改良事業	広島県	7,000	10/26～10/28	河村靖宏	1 地点の試掘調査を実施したが、埋蔵文化財包蔵地は確認できなかった。
9	庄原市 西城町	道路改良事業	国土交通省	4,500	11/10～11/12	河村靖宏	1 地点の試掘調査を実施したが、埋蔵文化財包蔵地は確認できなかった。
10	山県郡 安芸太田町	道路改良事業	広島県	4,000	11/16～11/20	河村靖宏	1 地点の試掘調査を実施したが、埋蔵文化財包蔵地は確認できなかった。
合計		5 事業 (10 事業)		33,554			14 地点（5 地点）の試掘調査を実施、埋蔵文化財包蔵地 2 箇所を確認

※「合計」の項のカッコ内は、市町教育委員会の支援として実施した試掘調査の実績を合わせた値

第2章 試掘・確認調査の成果

1 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画に係る試掘調査

(1) 亀居城跡

所在地：大竹市小方

調査目的：一般国道2号岩国・大竹道路建設計画に係る埋蔵文化財の有無及び範囲の確認

開発事業者：国土交通省中国地方整備局広島国道事務所

調査年月日：平成27年9月15日，9月18日，9月30日

調査対象面積：1,670㎡

調査結果：埋蔵文化財包蔵地「亀居城跡」（近世，城跡，780㎡）を確認した。

調査概要：

今回の試掘地点は，「円通寺跡」の伝承がある場所と，「台場跡」との伝承がある場所の2箇所である。

「円通寺跡」は，亀居城本丸跡から南に丘陵を下った裾部に当たる。現状では，宅地及び雑種地として使用されていた。試掘坑は，宅地部分に2箇所（52T・53T），宅地跡北側の竹林に1箇所設定した。なお，試掘坑の番号は，これまで亀居城跡及び亀居城関連遺跡の試掘調査において設定した番号から連続した番号を設定した。



第1図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画に係る試掘調査地点位置図（1：25,000）
（国土交通省国土地理院発行1：25,000地形図「大竹」を使用）

「台場跡」は、亀居城跡本丸のある丘陵から谷を隔てた南東側、瀬戸内海を見渡せる小丘陵上の「妙現丸」から、近世まで海岸線付近の入り江状の地形を挟んだ南西側に位置する。「台場跡」は、地名の伝承から、近世末期に造られた砲台跡の可能性が高いが、亀居城跡築城期にも何らかの機能を果たした可能性も考えられた。

基本層序は、Ⅰ層＝7.5YR3/4 暗褐色土（耕作土 やや粘質 現地表面から厚さ約10～20cm）、Ⅱ層＝10YR5/4 にぶい黄褐色土（整地層 やや砂質 3～5cm大の風化礫を多く含む）Ⅲ層＝7.5YR7/4にぶい橙色土（花崗岩質土（基盤層））であった。

A detailed topographic map of a residential area. The map features numerous contour lines indicating elevation, with labels such as 14.00, 16.00, 18.00, 20.00, 22.00, 24.00, 26.00, 28.00, 30.00, 32.00, 34.00, 36.00, 38.00, 40.00, 42.00, 44.00, 46.00, 48.00, 50.00, 52.00, 54.00, 56.00, 58.00, 60.00, 62.00, 64.00, 66.00, 68.00, 70.00, 72.00, 74.00, 76.00, 78.00, 80.00, 82.00, 84.00, 86.00, 88.00, 90.00, 92.00, 94.00, 96.00, 98.00, 100.00, 102.00, 104.00, 106.00, 108.00, 110.00, 112.00, 114.00, 116.00, 118.00, 120.00, 122.00, 124.00, 126.00, 128.00, 130.00, 132.00, 134.00, 136.00, 138.00, 140.00, 142.00, 144.00, 146.00, 148.00, 150.00, 152.00, 154.00, 156.00, 158.00, 160.00, 162.00, 164.00, 166.00, 168.00, 170.00, 172.00, 174.00, 176.00, 178.00, 180.00, 182.00, 184.00, 186.00, 188.00, 190.00, 192.00, 194.00, 196.00, 198.00, 200.00, 202.00, 204.00, 206.00, 208.00, 210.00, 212.00, 214.00, 216.00, 218.00, 220.00, 222.00, 224.00, 226.00, 228.00, 230.00, 232.00, 234.00, 236.00, 238.00, 240.00, 242.00, 244.00, 246.00, 248.00, 250.00, 252.00, 254.00, 256.00, 258.00, 260.00, 262.00, 264.00, 266.00, 268.00, 270.00, 272.00, 274.00, 276.00, 278.00, 280.00, 282.00, 284.00, 286.00, 288.00, 290.00, 292.00, 294.00, 296.00, 298.00, 300.00, 302.00, 304.00, 306.00, 308.00, 310.00, 312.00, 314.00, 316.00, 318.00, 320.00, 322.00, 324.00, 326.00, 328.00, 330.00, 332.00, 334.00, 336.00, 338.00, 340.00, 342.00, 344.00, 346.00, 348.00, 350.00, 352.00, 354.00, 356.00, 358.00, 360.00, 362.00, 364.00, 366.00, 368.00, 370.00, 372.00, 374.00, 376.00, 378.00, 380.00, 382.00, 384.00, 386.00, 388.00, 390.00, 392.00, 394.00, 396.00, 398.00, 400.00, 402.00, 404.00, 406.00, 408.00, 410.00, 412.00, 414.00, 416.00, 418.00, 420.00, 422.00, 424.00, 426.00, 428.00, 430.00, 432.00, 434.00, 436.00, 438.00, 440.00, 442.00, 444.00, 446.00, 448.00, 450.00, 452.00, 454.00, 456.00, 458.00, 460.00, 462.00, 464.00, 466.00, 468.00, 470.00, 472.00, 474.00, 476.00, 478.00, 480.00, 482.00, 484.00, 486.00, 488.00, 490.00, 492.00, 494.00, 496.00, 498.00, 500.00, 502.00, 504.00, 506.00, 508.00, 510.00, 512.00, 514.00, 516.00, 518.00, 520.00, 522.00, 524.00, 526.00, 528.00, 530.00, 532.00, 534.00, 536.00, 538.00, 540.00, 542.00, 544.00, 546.00, 548.00, 550.00, 552.00, 554.00, 556.00, 558.00, 560.00, 562.00, 564.00, 566.00, 568.00, 570.00, 572.00, 574.00, 576.00, 578.00, 580.00, 582.00, 584.00, 586.00, 588.00, 590.00, 592.00, 594.00, 596.00, 598.00, 600.00, 602.00, 604.00, 606.00, 608.00, 610.00, 612.00, 614.00, 616.00, 618.00, 620.00, 622.00, 624.00, 626.00, 628.00, 630.00, 632.00, 634.00, 636.00, 638.00, 640.00, 642.00, 644.00, 646.00, 648.00, 650.00, 652.00, 654.00, 656.00, 658.00, 660.00, 662.00, 664.00, 666.00, 668.00, 670.00, 672.00, 674.00, 676.00, 678.00, 680.00, 682.00, 684.00, 686.00, 688.00, 690.00, 692.00, 694.00, 696.00, 698.00, 700.00, 702.00, 704.00, 706.00, 708.00, 710.00, 712.00, 714.00, 716.00, 718.00, 720.00, 722.00, 724.00, 726.00, 728.00, 730.00, 732.00, 734.00, 736.00, 738.00, 740.00, 742.00, 744.00, 746.00, 748.00, 750.00, 752.00, 754.00, 756.00, 758.00, 760.00, 762.00, 764.00, 766.00, 768.00, 770.00, 772.00, 774.00, 776.00, 778.00, 780.00, 782.00, 784.00, 786.00, 788.00, 790.00, 792.00, 794.00, 796.00, 798.00, 800.00, 802.00, 804.00, 806.00, 808.00, 810.00, 812.00, 814.00, 816.00, 818.00, 820.00, 822.00, 824.00, 826.00, 828.00, 830.00, 832.00, 834.00, 836.00, 838.00, 840.00, 842.00, 844.00, 846.00, 848.00, 850.00, 852.00, 854.00, 856.00, 858.00, 860.00, 862.00, 864.00, 866.00, 868.00, 870.00, 872.00, 874.00, 876.00, 878.00, 880.00, 882.00, 884.00, 886.00, 888.00, 890.00, 892.00, 894.00, 896.00, 898.00, 900.00, 902.00, 904.00, 906.00, 908.00, 910.00, 912.00, 914.00, 916.00, 918.00, 920.00, 922.00, 924.00, 926.00, 928.00, 930.00, 932.00, 934.00, 936.00, 938.00, 940.00, 942.00, 944.00, 946.00, 948.00, 950.00, 952.00, 954.00, 956.00, 958.00, 960.00, 962.00, 964.00, 966.00, 968.00, 970.00, 972.00, 974.00, 976.00, 978.00, 980.00, 982.00, 984.00, 986.00, 988.00, 990.00, 992.00, 994.00, 996.00, 998.00, 1000.00. The map also shows various buildings, roads, and a highlighted parcel in the center-right. The highlighted parcel is labeled with '59T', '57T', '60T', '58T', '62T', '63T', and '63T'. The map is oriented with North at the top.

– 5 –

目付近から、備前焼片（中世末期頃）、陶磁器小片（近代以降）等が出土したが、遺構に伴うものではない。

下段の平坦面は、上段の平坦面に設定した58Tの延長線上に、台場肩部から下段の平坦面にかけて南北方向に62Tを、下段平坦面の東端肩部付近に東西方向に63Tを設定し、遺構の状況等を確認した。

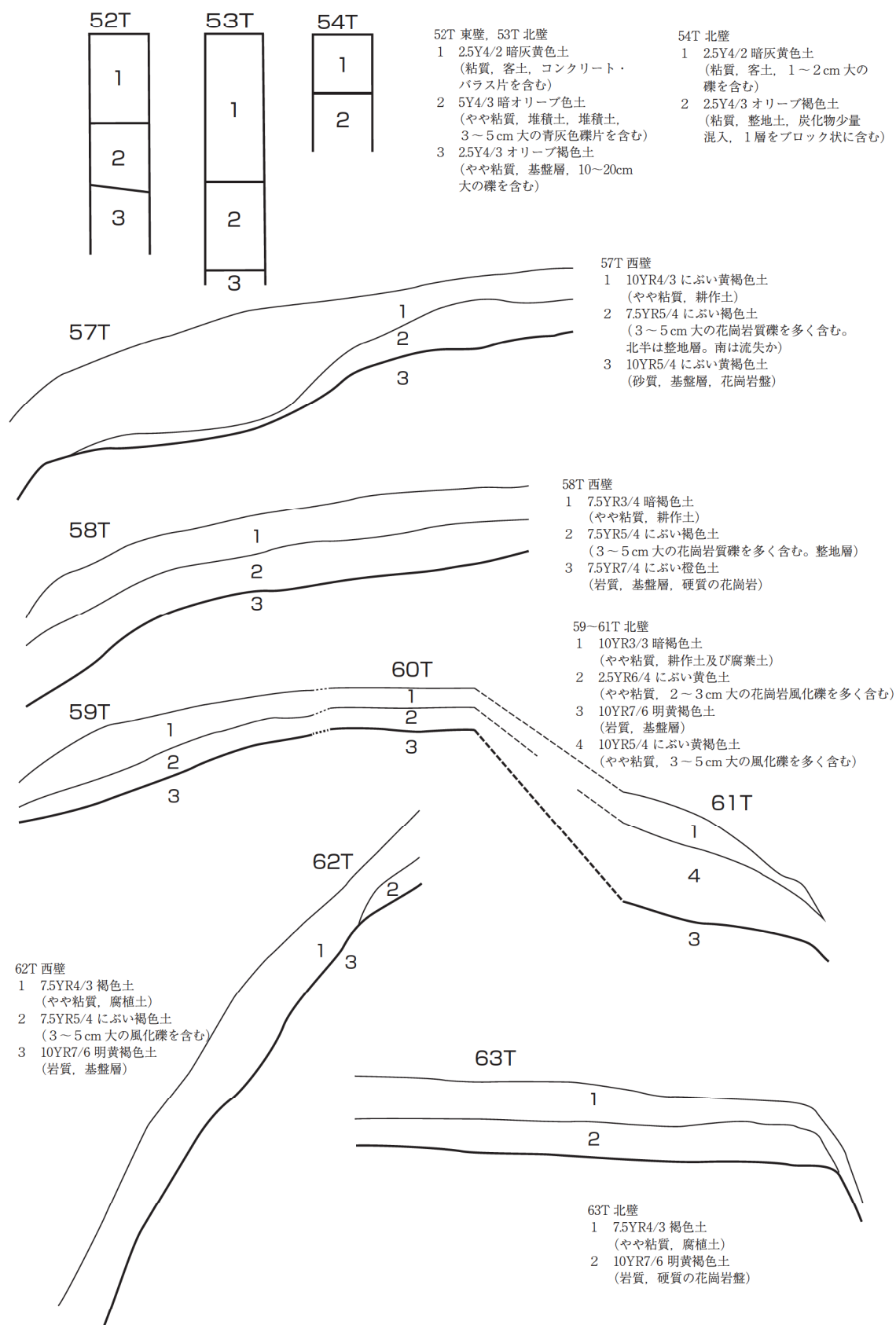
62Tの土層堆積状況は、花崗岩質の岩盤上に、腐植土が0.3m程度堆積している。伝台場跡肩付近には風化礫を多く含む（整地）層が岩盤上に存在したが、斜面部は硬質の花崗岩盤が崖状に露出し、人為的に成形された痕跡が認められた。

63Tの土層堆積状況は、硬質の花崗岩質の岩盤上に腐植土が0.4m程度堆積している。下段東端部は、伝台場跡東端から崖状に落ちる急斜面に合わさる形で下方に続いている。遺物はI層（腐植土）の下層から、近世末期以降の陶磁器片と石灰岩を径2cm程度の球状に整形した石製品等が出土した。

今回の試掘調査では、幕末期の台場跡に直接関連する遺構等は確認できなかった。むしろ、平場の東側・南側に切岸状の急斜面が認められることから、小規模ではあるが中世山城の付属施設であったものが、近世以降も利用された場所であったと考えられる。

表4 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城跡）試掘坑所見

トレンチ名	規模（長さ×幅×最大深度，m）	調 査 所 見
52 T	5.0 × 1.2 × 1.5	出土遺物なし
53 T	8.0 × 1.5 × 1.7	出土遺物なし
54 T	5.0 × 1.2 × 0.8	出土遺物なし
57 T	3.4 × 1.5 × 0.6	備前焼大甕口縁部片等出土
58 T	3.4 × 1.5 × 0.4	近代以降の陶磁器小片出土
59 T	2.0 × 0.6 × 0.4	出土遺物なし
60 T	1.0 × 0.8 × 0.3	出土遺物なし
61 T	1.2 × 1.0 × 1.0	出土遺物なし
62 T	2.4 × 1.2 × 0.8	出土遺物なし
63 T	3.0 × 1.2 × 0.6	近世末期以降の陶磁器小片。用途不明の石製品出土



第3図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地試掘坑57T～63T土層断面図 (1:40)



a 52T (東から)



b 53T (西から)



c 53T (南から)



d 54T (南から)



e 54T (南から)



f 57T (南東から)



g 58T (南東から)



h 59T (南から)



a 60T (南から)



b 61T (東から)



c 62T (南東から)



d 63T (南から)



e 63T (東から)

(2) 亀居城関連遺跡

所 在 地：大竹市御園

調 査 目 的：一般国道2号岩国・大竹道路建設計画に係る埋蔵文化財の有無及び範囲の確認

開 発 事 業 者：国土交通省中国地方整備局広島国道事務所

調 査 年 月 日：平成27年10月2日，5日，6日

調査対象面積：12,270㎡

調 査 結 果：埋蔵文化財包蔵地は確認できなかった。

調 査 概 要：

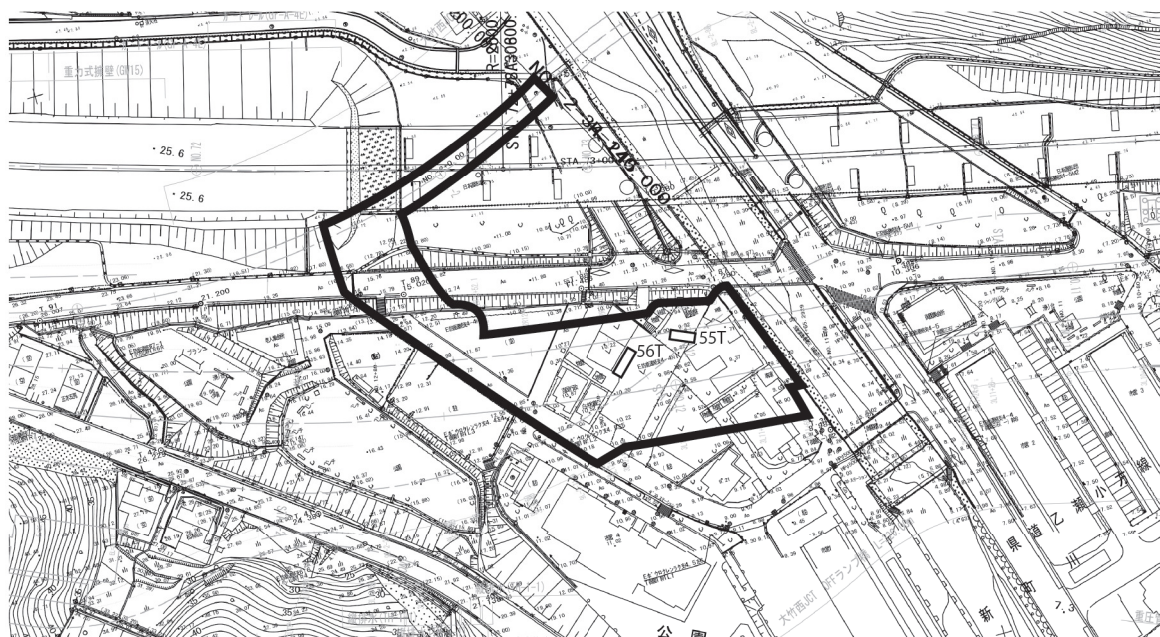
今回の試掘調査地点は，平成26年度までに実施した亀居城関連遺跡に関する試掘調査（1T～51T）の西側部分にあたる。試掘地点は，亀居城跡から谷を挟んだ西側の丘陵の南西側斜面と山裾部の平地及び新町川を挟んだ南側の平坦面から構成される。

(1) 亀居城跡西側の丘陵南西斜面と山裾の平地

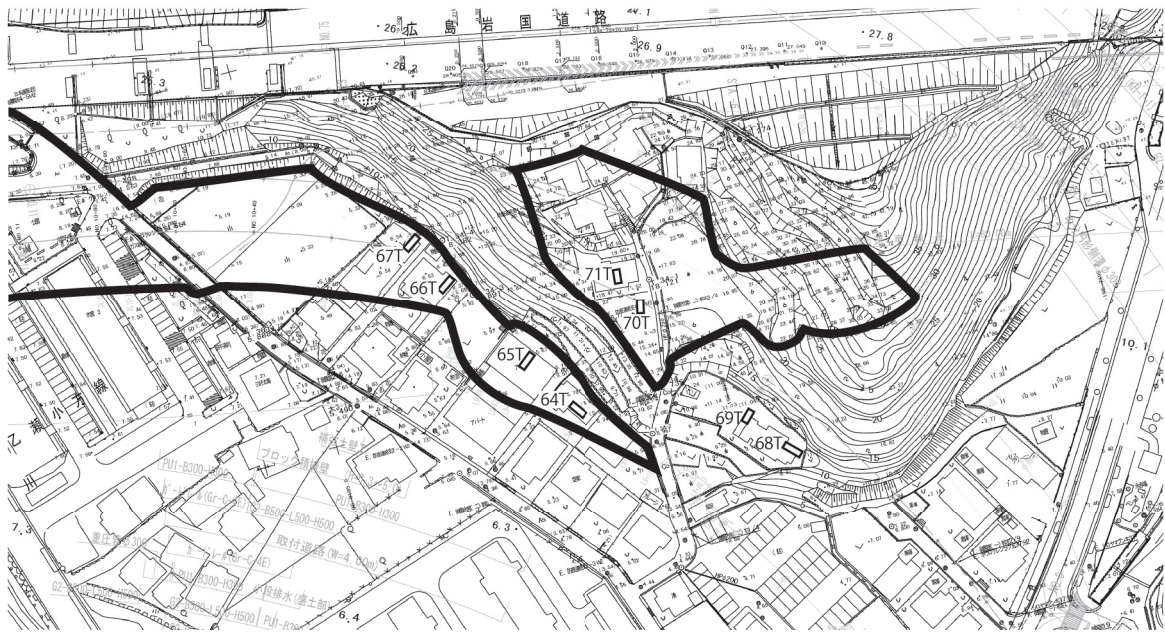
丘陵南西側斜面部は，後世の地形改変によって，調査地点外北東側斜面は栗畑に，調査地点内は住宅地跡及び駐車場となっていた。

本試掘調査では，山裾の平地に4箇所（64T～67T），丘陵南西側斜面に4箇所（68T～71T）の試掘坑を設定し，遺構の有無を確認した。

山裾の平地における基本層序は，Ⅰ層＝客土，Ⅱ層＝自然堆積層，Ⅲ層＝基盤層である。66T付近は水成の灰色シルトが厚く堆積しており，埋め立て以前は海岸線付近の低湿地であった可能性が高い。調査の結果，遺構・遺物は確認できなかった。



第4図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城関連遺跡）試掘坑位置図（1:1,500）



第5図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地（亀居城関連遺跡）試掘坑位置図（1:1,500）

丘陵南西側斜面部の基本層序は、Ⅰ層＝腐植土及び耕作土、Ⅱ層＝自然堆積層、Ⅲ層＝基盤層である。住宅跡地（70T、71T）では、階段状に宅地の背面が削平を受けており、旧地形が改変されていた。比較的改変の影響が少ないと思われた70T付近も、東側斜面上方からの地山流土が堆積する傾斜変換地点となっており、遺構・遺物は確認されなかった。

駐車場部分（68T、69T）については、小規模な寺院跡の言い伝えが地元に残る地点であり、寺院跡に関連する遺構の存在が予想されたが、平場北東側崖面に残る石垣は近代以降の瓦を噛んでおり、近世以前の建物の存在を窺わせる礎石や瓦等は確認できなかった。

（2）新町川を挟んだ西側の地点

新町川を挟んだ西側の地点では、2本の試掘坑（55T・56T）を設定した。土層の堆積状況は、地表面から順に、Ⅰ層＝にぶい黄橙色土（客土）、Ⅱ層＝黄褐色土（耕作土）、Ⅲ層＝灰色土（床土）、Ⅳ層＝暗灰黄色土（堆積土）、Ⅴ層＝浅黄色土（川砂・水成堆積層）である。

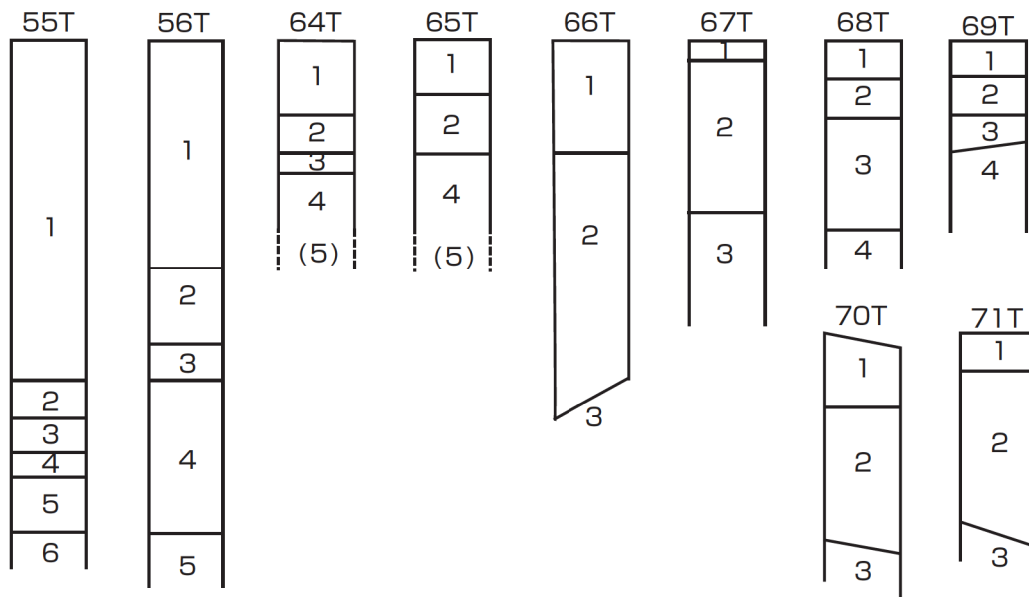
56TのⅡ層・Ⅲ層から、近世以降の陶磁器小片、鉄釘片等が出土したが、耕作土中からの出土であり、遺構に伴うものではない。両試掘坑とも、下層は水成の堆積層であり、新町川の堆積作用の影響を受ける範囲であったことが窺える。

今回の試掘調査では、亀居城跡及び亀居城関連遺跡に関連する遺構・遺物は確認されなかった。また、寺院跡の伝承が残る2地点についても試掘調査を行ったが、寺院跡と推定される遺構は確認できなかった。

丘陵裾付近から卸場川付近は、埋め立て以前は低湿地であったことが窺えた。また、丘陵部は、寺院跡との伝承もあったが、近世以前に利用された痕跡は確認されなかった。

表5 亀居城試掘坑所見

トレンチ名	規模（長さ×幅×最大深度， m）	備 考
55 T	6.0×2.0×2.7	出土遺物なし
56 T	5.0×2.0×2.9	陶磁器小片，鉄釘片（Ⅱ層・Ⅲ層）
57 T	5.0×0.8×1.2	出土遺物なし
58 T	3.0×1.2×1.2	出土遺物なし
59 T	4.0×1.0×2.0	出土遺物なし
60 T	3.0×1.0×1.5	出土遺物なし
61 T	5.0×0.8×1.2	近代以降の瓦片
62 T	3.0×1.0×0.6	近代以降の瓦片
63 T	4.0×1.0×1.4	出土遺物なし
64 T	3.0×1.0×1.4	出土遺物なし



55T 南壁

- 1 10YR6/4 にぶい黄橙色土
(砂質，客土，宅地造成土)
- 2 5Y8/4 淡黄色土
(砂質，客土，宅地造成土)
- 3 10Y5/1 灰色土
(やや粘質，耕作土床土，鉄分を含む，磁器片・鉄釘出土)
- 4 2.5Y5/3 黄褐色土
(砂質，堆積土，1～2mm 大の白色砂粒を多く含む)
- 5 7.5Y5/1 灰色土
(やや粘質，堆積土，シルト)
- 6 2.5Y7/4 浅黄色土
(砂質，水成堆積層，川砂)

56T 西壁

- 1 10YR6/4 にぶい黄橙色土
(砂質，客土，宅地造成土)
- 2 10YR4/3 にぶい黄褐色土
(やや粘質，耕作土)
- 3 10Y5/1 灰色土
(やや粘質，耕作土床土，鉄分混入)
- 4 2.5Y5/2 暗灰黄色土
(やや粘質，堆積土，シルト)
- 5 2.5Y7/4 浅黄色土
(砂質，水成堆積層，川砂，1～3cm 大の小礫を含む)

64T 北壁 65T 東壁

- 1 10YR4/2 灰黄褐色土
(やや粘質 a，客土)
- 2 2.5Y7/6 明黄褐色土
(砂質，客土)
- 3 2.5GY2/1 黒色土
(炭層，二次堆積物)
- 4 5Y5/2 灰オリブ色土
(粘質，自然堆積層)
- 5 2.5Y5/2 暗灰黄色土
(やや粘質，キメが細かく 1～2mm 大の白色砂粒を多く含む，自然堆積層)

66T 西壁

- 1 7.5YR6/6 橙色土
(砂質，客土)
- 2 N5/ 灰色土
(粘質，自然堆積層)
- 3 2.5Y3/3 暗オリブ褐色土
(2～3mm の砂粒を多く含む，地山)

67T 西壁

- 1 10YR4/3 にぶい黄褐色土
(やや粘質，腐植土)
- 2 7.5YR7/6 橙色土
(砂質，客土)
- 3 10YR4/2 灰黄褐色土
(粘質，1～2mm 大の自然堆積層砂粒を含む)

68T 北壁 69T 西壁

- 1 10YR4/3 にぶい黄褐色土
(やや粘質，腐植土，ガラス片等含む)
- 2 10YR4/4 褐色土
(明褐色ブロック土を含む，積み土)
- 3 2.5Y4/3 オリブ褐色土
(粘質，自然堆積層)
- 4 10YR5/4 にぶい黄褐色
(粘質)～
10YR4/2 灰黄褐色土
(岩質)

70T 北東壁

- 1 10YR5/4 にぶい黄褐色土
(やや粘質，耕作土)
- 2 2.5Y4/3 オリブ褐色土
(やや粘質，3～5cm 大の地山風化礫を多く含む)
- 3 10YR5/6 黄褐色土
(岩質，基盤層)

71T 北西壁

- 1 10YR5/4 にぶい黄褐色土
(やや粘質，耕作土)
- 2 2.5Y4/3 オリブ褐色土
(やや粘質，3～5cm 大の地山風化礫を多く含む)
- 3 10YR5/6 黄褐色土
(岩質，基盤層)

第6図 一般国道2号岩国・大竹道路建設計画地試掘坑55T・56T，64T～71T土層断面図（1：40）



a 御園調査区全景 (南東から)



b 55T (東から)



c 55T (南から)



d 56T (北東から)



e 56T (北から)



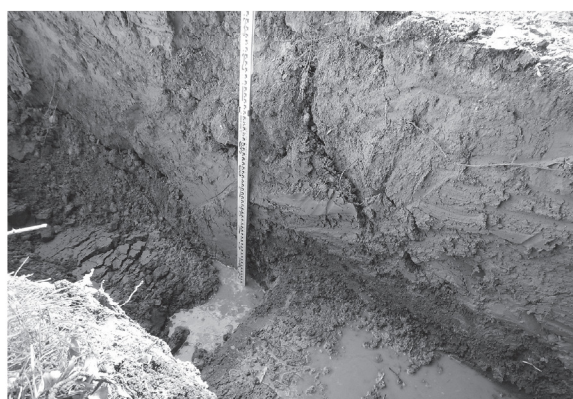
f 64T (南西から)



g 65T (西から)



h 66T (北から)



a 66T (北東から)



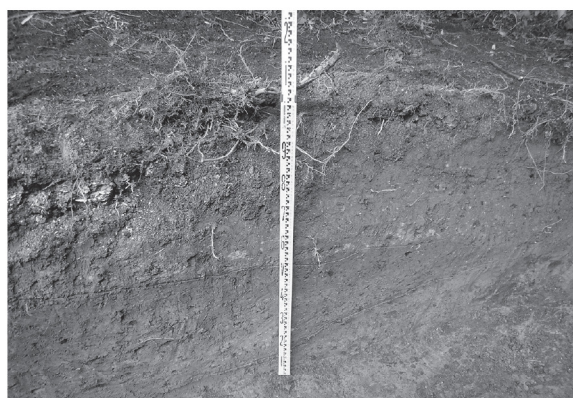
b 67T (東から)



c 67T (南から)



d 伝大願寺跡石垣



e 68T (南から)



f 68T (西から)



g 69T (南東から)



h 70T (南西から)



a 71T

(南東から)



b 71T

(南から)

2 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業に係る試掘調査（要試掘地点No.1）

所在地：庄原市西城町高尾

調査目的：一般国道183号鍵掛峠道路改良事業に係る埋蔵文化財の有無及び範囲の確認

開発事業者：国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所

調査年月日：平成27年11月10日～平成27年11月12日

調査対象面積：4,500㎡

調査結果：埋蔵文化財包蔵地は確認できなかった。

調査概要：

試掘地点は、JR芸備線道後山駅から線路を跨いで北側約100mの東に下る丘陵裾部に位置する。標高は北西側の丘陵舌部で約624m、南東側の谷筋が浅く扇状地状に広がる部分で約614mである。東に下る浅い谷筋に挟まれた緩斜面に埋蔵文化財包蔵地が存在する可能性が認められることから試掘調査を行った。

試掘坑は、斜面に平行または直交するように8箇所（1T～8T）を設定した。基本層序は、Ⅰ層＝黒色土（クロボク）、Ⅱ層＝黒褐色土（下部に火山灰を含む）、Ⅲ層＝明黄褐色土（キビツチ）、Ⅳ層＝明黄褐色土（キビツチと同色の粘土）、Ⅴ層＝明黄褐色土（花崗岩質の基盤層）である。



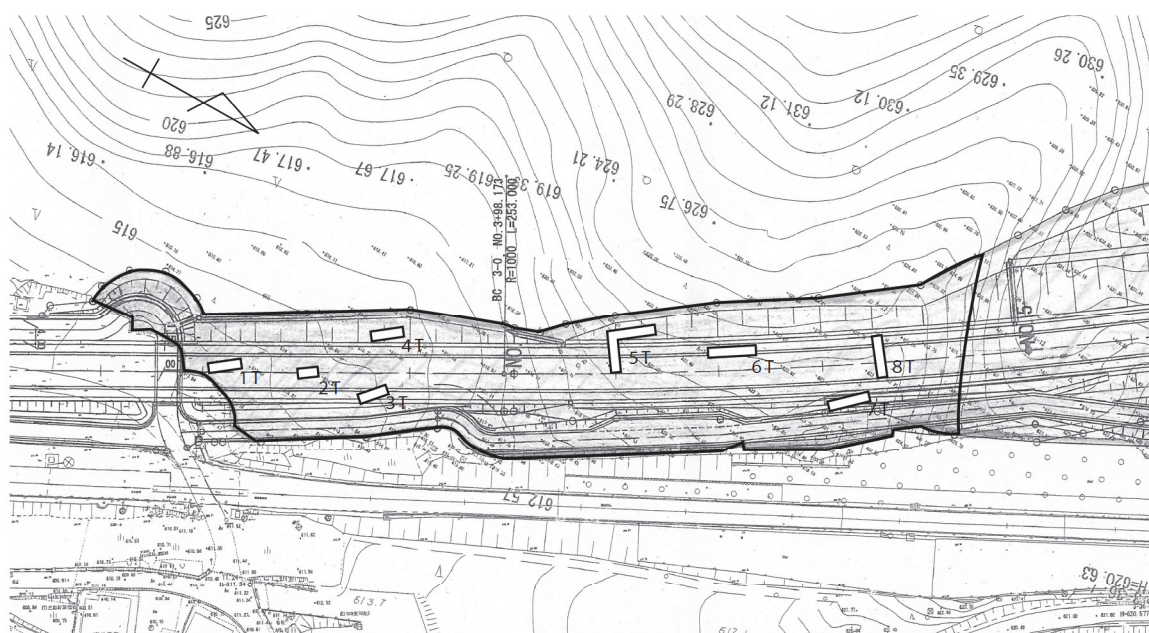
第7図 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業に係る試掘調査地点位置図（1：25,000）
（国土交通省国土地理院発行1：25,000地形図「道後山」を使用）

1 Tは、対象範囲の南端の標高の低い場所に設定した。東側丘陵からの傾斜が緩む浅い谷筋付近であり、I層を数十cm掘り込むと地下水が湧水してきたため、それ以上の掘削を断念して埋め戻した。2 Tは、1 Tの北側約10mの標高のやや高い地点に設定した。約0.7m堆積するI層の下にII層が約0.2m堆積している。II層の底面で平面精査を行ったが遺構・遺物は確認できなかった。III層を数cm掘り下げると水が浸み出した。断面でII層上面からの掘り込みの有無を確認したが人為的な痕跡は確認できなかった。3 Tは、2 Tの北側約10mの地点に設定した。土層の堆積状況は、I層がやや厚く堆積する以外は2 Tと同様である。4 Tは、3 Tから約10m西側の約1 m標高の高い地点に設定した。I層を数十cm掘り込むと礫層となり、礫の隙間から地下水が浸み出してきた。傾斜はそれほどないが明らかに沢筋の様相が窺えた。

5 Tは、4 Tの北側約40mの北に上る傾斜がやや平坦に肩を作る付近に設定した。III層上面で径15～20cm程度の平面不整形の落ち込みを確認したが、掘り下げてみると逆円錐形に先細っており、木根跡と判断した。試掘坑をL字状に拡張し、III層を深掘りして断面精査を行ったが、柱穴状の落ち込みは確認できなかった。6 Tは、5 Tの北側約10mのやや東に下る緩斜面上に設定した。試掘坑の北西端を深掘りして土層堆積状況を確認したところ、III層の下層にはIII層と同色だが均一の粘土層（IV層）が数十cm堆積し、その下層で花崗岩質の基盤層（V層）を確認した。地表面から約2.2m掘り下げたが湧水はなかった。II層上面、III層上面で精査をおこなったが、遺構・遺物は確認できなかった。

対象地北端の標高622mの沢筋付近に7 Tを、6 Tの北東側に8 Tを設定し掘削をおこなった。

7 Tは、6 Tの北側約15m、買収範囲北端の尾根筋から約20m南側の沢筋に設定した。腐植土表面に鉄滓等は観察できないが、排滓等の流れ込みや炉跡等の有無を確認することを目的とした。

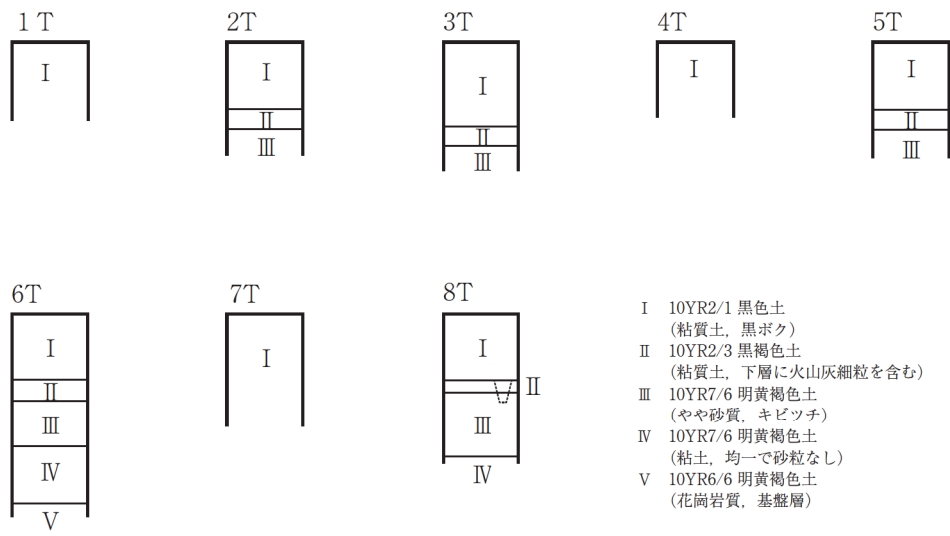


第8図 一般国道 183 号鍵掛峠道路改良事業試掘坑位置図 (1 : 1,500)

沢筋の中心部を深さ1バケツ分掘り下げたところで湧水、幅2m程度に拡げ水流のある礫層上を精査したが鉄滓等は確認できなかった。流水のある北から3mを埋め戻し、南半に試掘坑を延長して土層の堆積状況を確認したところ、沢筋の幅は想像以上に広く、I層の下層には上流から流れてきたと考えられる石が幅数メートルの範囲で認められた。8Tは、6Tの東側約2mの地点を起点として、6Tとほぼ直交する方向に設定した。II層上面に黒色土を埋土とする小さな落ち込みが数箇所認められたことから、平面精査をおこないながら試掘坑を拡張した。III層上面においても径20cm程度のピット状のプランが数箇所残存する。2箇所について掘り下げをおこなったが遺物は伴わない。拡張部の北東側をIV層上面まで深掘りして断面精査すると、同様の規模の落ち込みを1箇所確認した。しかし、落ち込み及び周辺から遺物が出土していないことから、人為的な落ち込みではないと判断した。

表6 一般国道183号鍵掛峠道路改良事業試掘坑所見

トレンチ名	規模（長さ×幅×最大深度，m）	備 考
1 T	5.0 × 1.4 × 0.8	浅い谷 湧水 遺構・遺物なし
2 T	3.0 × 2.0 × 1.2	遺構・遺物なし
3 T	5.0 × 1.6 × 1.2	遺構・遺物なし
4 T	3.0 × 1.6 × 0.8	沢 湧水 遺構・遺物なし
5 T	12.0 × 1.4 × 1.2	遺構・遺物なし
6 T	12.0 × 1.6 × 2.2	遺構・遺物なし
7 T	7.0 × 1.2 × 1.2	谷 湧水 遺構・遺物なし
8 T	9.5 × 1.6（拡張部2.8）× 1.5	II層上面を検出面とする落ち込み数箇所確認 遺物なし



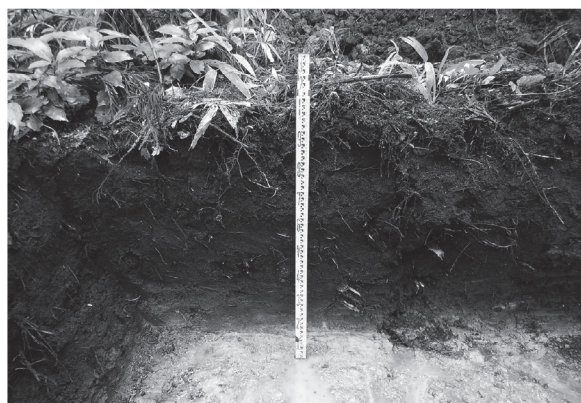
第9図 一般国道 183 号鍵掛峠道路改良事業試掘坑土層断面図 (1 : 40)



a 調査地点遠景



b 1 T



c 2 T (東から)



d 2 T (南東から)



e 3 T (南から)



f 3 T (南西から)



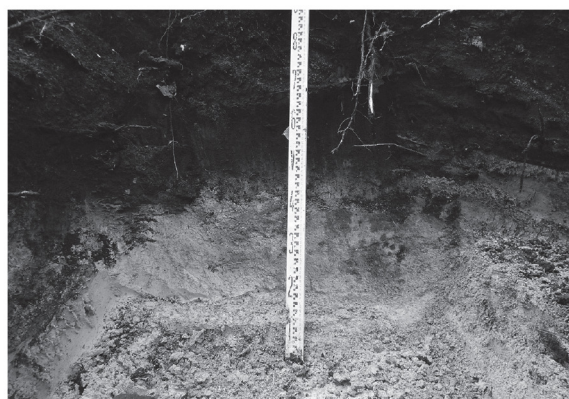
g 4 T 湧水



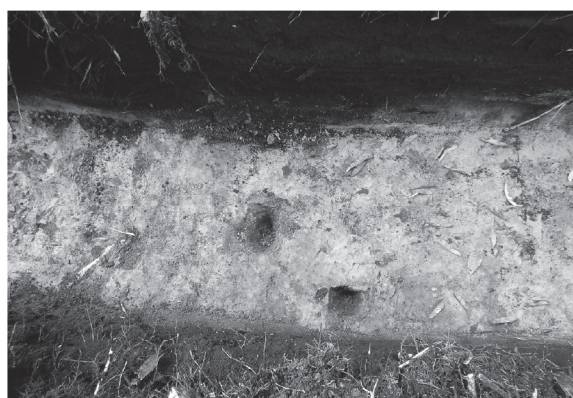
h 5 T (北から)



a 5 T (南から)



b 5 T (東から)



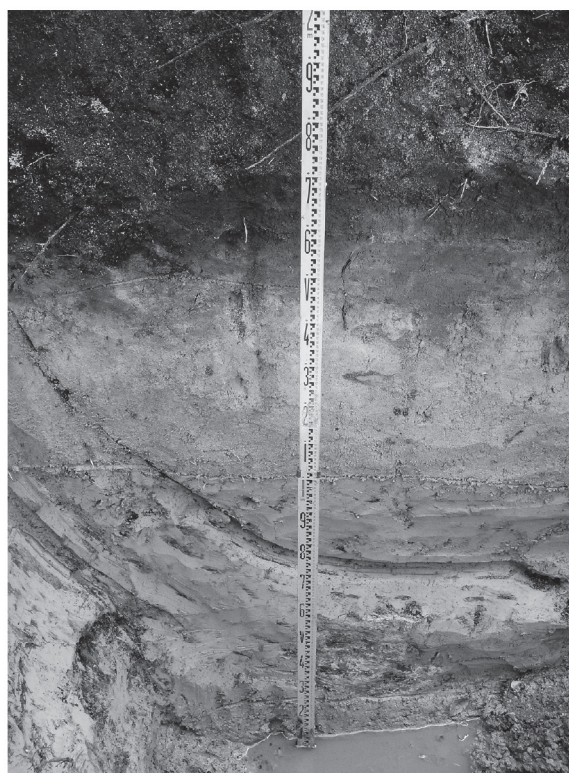
c 5 T 木根跡



d 6 T



e 6 T (南から)



f 6 T 断面 (南西から)



g 6 T (南東から)



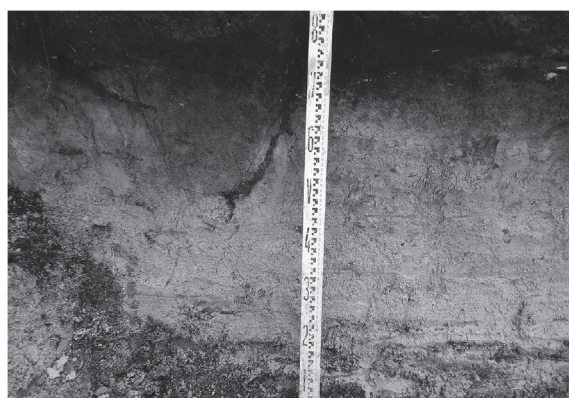
a 7 T (北東から)



b 8 T 2層 (南西から)



c 8 T (北西から)



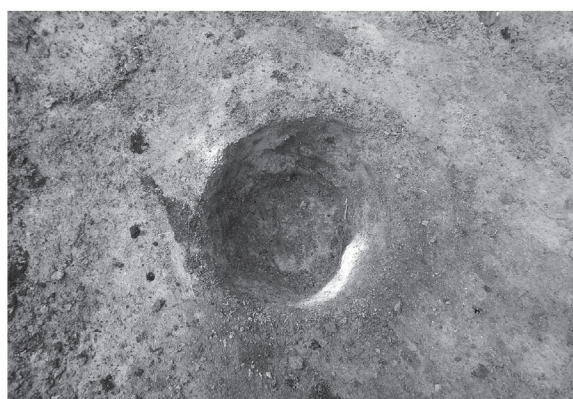
d 8 T (北西から)



e 8 T (南西から)



f 8 T北壁ピット (南東から)



g 8 Tピット